



Rotary International District2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

# Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30  
■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583  
■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)  
■会長：楠原忠夫 ■副会長：潮田悦男 幹事：橋本和典

発行日 / 2012年 12月25日  
2012-2013/23

## Vol.34

No. 1629

hp: <http://naraomiya-rc.jp>  
E-mail: [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)  
2012-13年度当クラブテーマ

### 『活力あるクラブ作り』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 河本 英典

### Bridge the Gaps



#### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 本日のお客様

●水原 恭治 様 (奈良RC)

### 会長報告

本日は二点あります。

●藤井奉仕プロジェクト委員長のご尽力で当クラブより奨学金をお渡ししました三重大学看護学科一回生の宮垣さんが愛染寮を出て、三重大学の近くで下宿され、頑張っておられるようです。宮垣さんからお手紙を頂きましたので、回覧したいと思います。皆さん、ご覧ください。

●直前ガバナー今西信裕様が逝去されました。12月12日で、クラブよりお悔やみの電報を送らせて頂きました。謹んでご冥福をお祈りいたします。今年度の地区大会の時はお元気にされていたように思いましたが、人間の命というのは儚いものですね。

### 委員会報告

出席委員会：山本尚永副委員長

今年度地区大会の件ですが、来年4月13・14日、本会議は14日琵琶湖ホールで行われます。次々年度ガバナー輩出しますので、貸し切りバスもご用意しますので、皆さん奮ってといえますか出来るだけ参加頂きます様お願い致します。

国際奉仕委員会：楠下委員長

皆さんの状差しの中に入っていたかと思いますが、2013年国際ロータリー年次大会ポルトガル・リスボン大会でございます。今年度はRI会長に日本の田中作次さんが会長になられまして、日本から3,000名ほどの参加を要請されています。日程がH25年6月23日～6月26日。二枚目にスケジュールを付けてございます。基本的には旅行

### 例会プログラム

第24回 12月25日

通算1629回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング  
「大宮ロータリーソング」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 友愛例会
6. 閉会の点鐘 18時30分

### 例会状況報告

第23回 12月18日  
通算1628回

◎会員数	72名
◎出席規定免除者数	24名
◎出席義務者数	48名
◎欠席者	13名
◎出席者	55名
◎出席率	80.88%

第21回 12月4日  
通算1626回の修正

◎会員数	72名
◎出席規定免除者数	24名
◎出席義務者数	48名
◎欠席者	9名
◎補填者	8+3名
◎出席者	66名
◎出席率	98.51%

業者を通じて登録し、出席するという流れになっております。ロータリーの国際大会については東京の業者で東日観光というのが一番ずっと続いてお世話をしてきているらしいです。この業者については個人で申し込んでも行けるという事です。あとの、日通旅行とかJTB西日本、日本旅行というのはグループ単位、もしくはクラブ単位ということで引き受けるという事でございます。登録申し込みはH24年の11月20日～H25年2月20日まで。登録料は250ドル（約20,000円）、登録手数料が5,250円かかるということです。地区からの要請がまた改めてくるのか分らないのですが、皆さんのできるだけの参加を宜しくお願いしたいと思います。以上、ご紹介申し上げます。

### 米山記念奨学会委員会：中嶋会員

先般、米山月間には皆様の多大なるご協力を頂きまして誠に有難うございます。結果的には非常に好成績で、今まで以上、今までになかったような数字を頂くことが出来ました。お蔭様をもちまして会長の面子も立つし、地区米山担当委員さんの面子も立ったかと思えます。功労賞の受賞をされた方の名前を読み上げますので、前に出て来て戴きます様お願い致します。

（表彰）

以上、18名の表彰者がうまれました。来年はさぞ大変だろうと思えます。

### 親睦活動委員会：植村委員長

●先日は大阪の遠い所まで年末家族親睦例会にお出で下さいまして有難うございました。その折に欠席された方にも記念品としてちょっとしたお菓子をクリスマスプレゼントにご用意しております。本日より親睦活動委員が配っておりますので、もしまだの方がおられましたらお申し出ください。

●先日県下のゴルフ大会でホールインワンを出されました菅生様から参加された方にポロシャツの記念品が届いております。先ほどまで殆ど全員の方にお配りしましたが一応ご連絡申し上げます。

### 会報・IT委員会：中奥委員長

一点お詫びがあります。本日1627号と1628号、二回分の会報をお配りしておりますが、事務局のプリンターの調子が悪くて大変見づらい印刷となってしまいました。本当に申し訳ございませんでした。ご希望の方には来週また綺麗な印刷をしてお渡ししたいと思いますので、お申し出ください。

### ロータリー情報委員会：楠木副委員長

ロータリー情報委員会では毎月一回、ロータリーの情報についてご紹介させて頂いております。これまで三回されましたが、第一回目はロータリーの誕生、第二回目はロータリーの哲学の誕生、第三回目は国際ロータリーの誕生、と先輩たちがお話されてきました。そこで私は日本のロータリーの誕生について、紹介させて頂きます。

1905年アメリカ・シカゴに最初のロータリークラブが誕生したことは皆様ご存じですが、我が国最初のロータリークラブは1920年10月20日に東京ロータリークラブで翌年の1921年4月1日に世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が承認されました。当時三井銀行の重役であった米山梅吉氏にロータリーの存在を伝えたのは、三井物産の現地法人の支配人として既にダラス・ロータリークラブの会員でありました福島喜三次氏で、福島さんは1915年にダラス・ロータリークラブのアディショナル正会員となった最初の日本人ロータリアンです。米山梅吉氏、福島喜三次氏らの尽力により創立された東京ロータリークラブの初代会長は米山梅吉氏で、幹事には福島喜三次氏ら4人が就任しました。しかし福島氏は僅か二回例会に出席しただけで、1921年3月に大阪に転勤になり、星野行則氏と共に大阪ロータリークラブの設立に関与しました。

日本におけるロータリーの拡大に積極的だったR I 事務総長のチェスレー・ペリー氏は星野氏に大阪クラブ設立に関する全権を委嘱しました。こうして1922年11月17日大阪ロータリークラブが設立されました。東京ロータリークラブがダラス・ロータリークラブをスポンサーとしているのに対し、日本で二番目に認証を受けた大阪ロータリークラブは国際ロータリー直轄でできたクラブであり、親クラブを持たない本家クラブと言われる日本唯一のロータリークラブなのです。1923年9月1日の関東大震災に対するR I と全世界のロータリアンの友情と援助は、東京クラブのロータリアンに大きな影響を及ぼし、日本のロータリー運動は本格的になっていき、次々とロータリークラブは日本の大都市に設立されていきました。1924年8月に三番目の神戸ロータリークラブ（大阪ロータリークラブがスポンサー）、続いて1924年12月に第四番目の名古屋ロータリークラブ（東京ロータリークラブがスポンサー）が設立され、更に第五番目に東京ロータリークラブと大阪ロータリークラブのスポンサーで京都ロータリークラブが設立されました。六番目に横浜ロータリークラブが設立され、六大都市にロータリー

が設立され、その後日本全国にロータリークラブが次々に拡大していきました。第二次世界大戦による中断はあったものの、戦後会員を拡大し、世界第二のロータリー国になりました。しかし近年に至り、経済情勢の変化、更に震災等の影響から会員数は減少傾向にあることは皆さんご存知の通りです。また日本は34の地区に分かれており、その内の1地区にはミクロネシア、グアム、北マリアナ諸島、パラオという海外の地域も含まれています。因みに日本国の855番目のクラブは宮城県南部沿岸にあります亘理町の亘理ロータリークラブで、東日本大震災で被害は受けましたがクラブは存続され、地域奉仕の活動をも継続しておられ、会員数も減少していないとのことでございます。簡単でございますが、日本のロータリークラブ誕生について、一部を紹介させて頂きました。

## 幹事報告

●地区から、オリンピック・パラリンピック招致に関するお願いが届いております。お手元にリーフレットとピンバッジがあるかと思いますが、これはR I 2580地区の今年度ガバナー水野正人さんが東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員会 副理事長・専務理事をなさっていらして、その提案によってガバナー会より全地区に対して招致活動に関する協力要請があり、各ロータリークラブに招致に関しての理解と支持を頂けるよう、リーフレットとピンバッジの配布について要請がありました。ご存じのように今度東京都知事も猪瀬さんがこの方針は統一されると思いますので、是非協力しようという事になりまして、また、ご存じのように、I O Cの招致決定には国民の関心、支持率の高さが非常に大きな誘因になるようなので、来年1月にI O Cによる独自調査が行われるらしいです。これは東京都に限らず、全国的に1,300サンプルをもってその調査が行われるらしいです。どなたにその調査が行われるか分かりません。もし、そのメール・電話があった場合に、「大いに賛成する」という答えをして欲しい、ということです。答には「大いに賛成」「賛成」「どちらでもない」「反対」「大いに反対」の5つがあるらしいですが、ロータリアンは全て「大いに賛成」であると、このように答えて欲しい、との事です。そして、スローガンは、このリーフレットに書いてある通り「今、ニッポンにはこの夢の力が必要だ。」ということです。どうぞ協力の程、よろしくお願い致します。

## \*\*\*米山記念奨学会功労者表彰\*\*\*

- ★ 10万円以上達成 (第1回米山功労者)
  - ・中奥雅巳 君
  - ・水野憲治 君
- ★ 20万円以上達成 (第2回米山功労者マルチプル)
  - ・小川祥夫 君
  - ・谷川千代則君
  - ・森下泰行 君
- ★ 30万円以上達成 (第3回米山功労者マルチプル)
  - ・武藤廣茂 君
- ★ 40万円以上達成 (第4回米山功労者マルチプル)
  - ・高辻良成 君
  - ・多田 実 君
  - ・橋本和典 君
- ★ 50万円以上達成 (第5回米山功労者マルチプル)
  - ・植倉一正 君
  - ・北神徳明 君
- ★ 60万円以上達成 (第6回米山功労者マルチプル)
  - ・楠原忠夫 君
  - ・中 大 君
- ★ 70万円以上達成 (第7回米山功労者マルチプル)
  - ・楠木重樹 君
  - ・中條章夫 君
- ★ 80万円以上達成 (第8回米山功労者マルチプル)
  - ・有井邦夫 君
- ★ 90万円以上達成 (第9回米山功労者マルチプル)
  - ・中井一男 君
- ★ 100万円以上達成 (第10回米山功労者メジャードナー)
  - ・平野貞治 君



奈良県副知事 稲山 一八 様

「紀伊半島大水害からの復旧・復興にむけて」

昨年9月の台風12号による紀伊半島大水害から既に1年3カ月過ぎておりますが、皆様をはじめ、県民、全国からたくさんのご支援をいただき、おかげさまで復旧の事業も順調に進んでおります。台風12号は、大型で動きが遅かったために大変な豪雨による災害となりました。特に紀伊半島中心に大きな雨をもたらし、上北山村小椽（ことち）では5日間で2436ミリという大量の雨が降りました。これは奈良市の年間雨量の約2倍になります。また土砂崩壊も紀伊半島全体で1億立方メートル、これは東京ドームの80杯分に相当します。そのうちの9割が奈良県で、1800か所で発生しました。特に宇井地区では深層崩壊という大きな規模で崩壊し、満水となった熊野川に一気に土砂が崩れて、対岸に水が押し寄せ、人家がすべて流されてしまいました。土砂ダムは県内で16か所、全閉状態、つまり全くのダムになってしまいましたのも、大塔町、十津川村、野迫川村で4か所ありました。また崩壊によって川の川床（かしょう）が上昇し、最も高い所では10m近く上昇しました。現在たまった土砂をかき出して川床を下げておりますが、なかなか土砂の捨て場がなく、その土を遠くに運ぶと高額な費用がかかり、道路も傷みますので、地元で土砂を処理しようと現在努力しております。今回と同じような大水害が明治22年、今から123年前にもありました。旧十津川村では168名が亡くなり、流出家屋は610戸、この時約3000人の方が北海道に移住され、今の新十津川町のもとを作られました。今回の被害の状況ですが、死者14名、行方不明者10名、建物被害は、全壊49棟、半壊71棟、道路の被害は、顕著なもので国道168号の十津川村折立橋が落ちました。避難状況は、ピーク時で避難世帯が359、避難者数938人でしたが、現在は避難世帯139、避難者数288人となっております。復旧・復興の取り組み状況ですが、災害の後すぐに応急の仮設住宅を作り、100世帯211人の方が避難生活をされています。インフラは水道、電気などのラインは完全に復旧しております。道路は応急復旧はほぼ完了、工事の着手についてはほぼ100%、完了も27%となっております。堆積土砂の応急的な撤去もほぼ完了しております。ただ100メートルほどありました熊野川の川幅も半分以下になっているところがあり、川幅をどう広げ、土をどこに処分するかが大きな課題となっております。産業の復旧状況ですが、現在再建意欲のある被災中小企業者の約9割が事業を再建されております。ただキャンプ場などは再建が難しいところもあり、県も努力しております。観光は、災害直後は落ちましたが徐々に戻っている状況で、プレミアム宿泊券（額面1万円を8千円で販売）や会議開催支援（南部地域で会議をすれば県から補助金）など県からも補助をさせていただき、プレミアム宿泊券は特に好調です。今後の復旧・復興計画ですが、基本方針は百年の計に立ち、災害に強く、希望の持てる地域を目指すということです。計画は平成23年から10年間で、集中復興期間は最初の4年間、この間に集中して復旧していこうということです。取り組みの3つの柱は、①被災地域の迅速な立ち直り・回復、②地域の再生・再編、③安全・安心への備えです。最優先の課題は避難者の早期帰宅です。平成26年3月には8割以上の方が帰宅できるよう取り組んでおります。また例えば十津川村の取り組みですが、新しい集落をつくり移住してはどうか、単に住宅だけではなく、医療・福祉施設、協同農地などがあり、そこで一つのコミュニティができるといった、新しい安全な集落づくりを計画しております。もう一つの大きな目標は、災害に強いインフラづくりということで、紀伊半島アンカールートを考えております。近畿自動車道、京奈和自動車道、国道168、169号線を整備し、将来東南海地震が起きた際には、国道168、169号線を通じて支援物資を太平洋側の各市町村に送ることができるように、道路整備に取り組んでおります。安心・安全への備えにつきまして



は、深層崩壊のメカニズムについて研究し、例えば600ミリを超える雨が連続した場合発生しやすいこと、中央構造線の南側で多く発生すること、奈良、和歌山、高知、宮崎県が多いことなどが分かってきており、それをもとにした監視、警戒、避難のシステムを考えております。もうひとつ復興計画の取り組みですが、地域を支える人材を外から入れようということで、地域外の人材を県で採用、それぞれの村に派遣し、地域の生活や観光を支える仕事に取り組んでいただいております。そして大切なのは地域経済を支える産業に対する支援です。農産品による6次産業化の推進で生産・加工・販売を一気にやることや、シカやイノシシなどの有害鳥獣を食肉利用できないかを本格的に検討しております。またバイオマスへの取り組みによるエネルギーの地産地消の検討や、生活を支援するコミュニティビジネスの育成なども推進しております。最後に防災計画の見直しもしております。この災害から被害状況を研究し、県とそれぞれの市町村と一緒に防災計画の見直しをしております。過疎地で高齢者が非常に多い、この南部地域の振興を計るためには産業の再生が必要です。林業はきびしい状況ですが再生しなければなりませんし、もう一つの財産である観光に大きな可能性があると思います。温泉や立派な森林があり、森林セラピーなどもできる、温泉と組み合わせれば何かできるのではないかと、リピーターを確保するべく現在取り組んでおります。皆様もこれを機に県の取り組みにご協力いただきたいと思います。有り難うございました。



**本日計 74,000円 累計 1,674,000円**

- 楠原忠夫 君 稲山副知事様 本日の卓話宜しくお願ひします。また先日は、箸尾さん、お世話になりありがとうございました。
- 橋本和典 君 妻と孫達へのクリスマスプレゼントを買いに行きました。これから先の十何年間これが続くのですから、やっぱり子供は消費の王様です。”私も何か買うて欲しいなあ “コレは妻の心の内。
- 有井邦夫 君 ありがとうございます。ロータリーの皆様に心より感謝致します。今後共よろしく御指導下さい
- 松岡弘樹 君 稲山副知事、本日は大変お忙しい中、奈良大宮RCにお越し頂きありがとうございます。本日の卓話、楽しみにしております。宜しくお願ひ致します。
- 野崎隆男 君 稲山副知事様本日の卓話よろしくお願ひ致します。それと一点私事ではございますが、昨日毎日放送の魔法のレストランに十三屋中の島店が放映されました。
- 土谷宗一 君 本日のネクタイは備後・アルマーニです。ツキが続きますように ニコニコ協力
- 飯田二昭 君 年末家族例会のビンゴゲームで一番に当りました。桃谷楼さんの「おせち料理」楽しみにしています。有難うございました。
- 麴谷 滯 君 結婚記念日のお祝いをいただきありがとうございました。
- 金星 昇 君 良い事が有りました。ニコニコ
- 北神徳明 君 ロータリーの友情に感謝申し上げます。
- 谷川千代則君 楠原会長 先日はありがとうございました。
- 市田富久夫君 ニコニコ協力
- 西口栄一 君 ニコニコ協力
- 中奥雅巳 君 ニコニコ協力
- 倉田智史 君 ニコニコ協力
- 中條章夫 君 有井さんおめでとうございます。本日も多くのニコニコありがとうございました。

## 同好会活動

### NOMC第173回 岩手山遠征

(日 時) 平成24年7月14日～7月16日  
(参加者) 麴谷・飯田・小池・橋本・辻・向井・植倉



### NOMC第174回 龍門岳 (904m)

(日 時) 平成24年8月5日  
(参加者) 小池・森下・木村・向井・植倉



## NOMC第175回 音羽山・経ヶ塚山・熊ヶ岳

(日 時) 平成24年11月11日  
(参加者) 麴谷・飯田・森下・向井・植倉



## NOMC第176回 二上山と畝傍山

(日 時) 平成24年12月2日  
(参加者) 麴谷・飯田・小池・辻・向井・植倉



## 例会変更のお知らせ

12 月

- あすかロータリークラブ■
  - ・12月27日（木）・・・クラブ定款第5-1-3により、休会。
- ※ビジター受付は行いません。
- 榎原ロータリークラブ■
  - ・12月28日（金）・・・定款第6条1-Cにより、休会。
- ※ビジター受付は行いません。

1 月

- あすかロータリークラブ■
  - ・1月3日（木）・・・クラブ定款第5-1-3により、休会。
- ※ビジター受付は行いません。
- 榎原ロータリークラブ■
  - ・1月4日（金）・・・定款第6条1-Cにより、休会。
- ※ビジター受付は行いません。
- 桜井ロータリークラブ■
  - ・1月9日（水）・・・新年夜間例会の為、日時・場所変更。  
日時：1月10日（木）18：00～  
場所：寿司政
- ※ビジター受付は、1月9日（水）例会場（桜井市まほろばセンター）にて12：00-12：30まで行います。
- ・1月23日（水）・・・榎原RCとの合同夜間例会の為、日時・場所変更  
日時：1月24日（木）18：00～  
場所：榎原ロイヤルホテル
- ※ビジター受付は、1月23日（水）例会場（桜井市まほろばセンター）にて12：00-12：30まで行います。

## 事務局休局のお知らせ

- 榎原ロータリークラブ■
  - ・12月22日（土）～1月6日（日）
- ※事務局休局中、御用の際はFAXまたはメールにてご連絡下さいます様  
お願い申し上げます。また、留守番電話をご利用いただいても結構で  
ございます。
- 電話 0744-28-2801
- FAX 0744-28-2802
- E-Mail krc@jeans.ocn.ne.jp

- あすかロータリークラブ■
  - ・12月27日（木）～1月8日（火）

次週の例会

平成25年1月1日（火） 休日

次々週の例会

平成25年1月8日（火） 友愛例会